



2021.11.1 No.179号

社会福祉法人下松市社会福祉協議会
〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号
下松福祉センター内
TEL 41-2242 FAX 41-2330
<https://www.kudamatu-syakyo.or.jp/>



あなたと私は、

赤い羽根でつながっている。

もくじ (主な内容)

赤い羽根共同募金	2, 3P
実習生報告	4, 5P
善意の花束	6P
助け合いサービス	7P
掲示板	8P

今年も10月1日から、「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まりました。

下松市共同募金委員会では、市役所で開始式を行った後、広報車による啓発活動を行いました。

コロナ禍が収束したとしても、ふだんの生活を取り戻すことは容易ではありません。

今こそ支えあい、「誰もが、安心して、暮らせるまち」を皆さまと一緒に目指していきます。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金が始まりました!!

下松市の赤い羽根共同募金

実施期間 **10月1日～12月31日**

共同募金目標額 **13,000,000円** 令和2年度募金実績額 9,618,841円

赤い羽根共同募金とは

「赤い羽根」をシンボルとする「たすけあい」運動です。
 集まった募金の約70%は、下松市内の福祉のために使われます。
 残りの30%は、皆さんの住んでいる市町を超えた広域的な課題を解決するための活動や、災害時の支援活動などに使われています。



下松市内で共同募金を財源に行っている事業の一部をご紹介します。

福祉教育



災害ボランティア活動



サロン年末年始活動支援事業



子ども110番のぼり旗



ふれあい食事サービス



ふれあい交流ベンチ



その他に・・・

- 当事者団体の活動を支援する事業費
- 地区社協活動費
- 施設見舞金
- ひとり親世帯見舞金
- ふれあい・いきいきサロン活動
- 子ども会活動助成
- など



期間中、いろいろな形での募金を行いますので、ぜひご協力ください

戸別募金

自治会などを通じて、各戸(世帯)に協力を呼びかける募金です。

学校募金

小・中・高校・保育園・幼稚園に協力を呼びかける募金です。

個人大口・法人募金

個人の方や企業などの法人を中心に協力を呼びかける大口募金です。

職域募金

企業や団体の従業員・構成員の方に協力を呼びかける募金です。共同募金オリジナルのバッジやクオカードの購入による募金も行ってあります。



インターネットを利用して募金する。

<https://hanett.akaihane.or.jp/donate/entry/100/35/35207/>



QRコード

赤い羽根「福祉活動支援事業」助成金

山口県共同募金会 下松市共同募金委員会では、地域福祉活動やボランティア活動等市内の団体が行う住民福祉活動を財政面で支援します

募集期間 令和3年11月1日～11月30日

▼ 対象となる団体

- ・住民福祉向上のための福祉活動を行う団体で、少なくとも1年以上の活動がある団体
- ・1年以内に設立された団体で、住民の福祉向上に効果が認められる事業を計画する団体

▼ 対象事業

- ・高齢者を支援する活動
- ・障がい児(者)を支援する活動
- ・児童、子育て支援に関する活動
- ・その他住民福祉活動に寄与する団体

▼ 助成限度額

1年度につき1団体 20万円以内

▼ 事業時期

対象となる事業は
令和4年4月～令和5年3月
までの活動

▼ 審査

下松市共同募金審査委員会を経て助成の可否を決定



資料請求
問い合わせ先

下松市西市二丁目10番16号 下松福祉センター内
山口県共同募金会 下松市共同募金委員会 (下松市社会福祉協議会) ☎41-2242

お気軽にご相談ください。



社会福祉協議会では
**未来を担う福祉人材の
 育成のお手伝いを
 しています。**

社会福祉協議会では社会福祉士を目指し勉学に励む大学生の実習受け機関として協力しています。

今年度は、8月17日から9月4日の15日間、4人の大学生が実習に臨みました。コロナ禍ということもあり、制約が多い中ではありましたが、地域の皆さんのご協力をいただき、実りある時間となりました。

今回は、社会福祉実習を終えた学生からの声をお届けします。



山口県立大学 社会福祉学部
 3年 末次さん

15日間、実習をさせて頂きありがとうございました。コロナウイルスの影響がある中でも、ボランティアグループの代表者さんや民生委員さんからお話を伺う機会を設けて頂き、地域の繋がりの重要性を学ぶことが出来ました。お話を伺う中で楽しく熱心に活動をされている様子が伝わり、地域の皆さんのエネルギーやパワーを感じました。

今回の実習で得た学びを今後の大学生活や将来に活かしていきたいです。



山口県立大学 社会福祉学部
 3年 西田さん

15日間、実習のご指導いただきありがとうございました。コロナ禍でサロンや移動支援などの利用者さんと関わる事ができない中でも、様々な機関や活動者さんと関わる機会を作ってくださり、とても貴重な体験をすることができました。話を聞くだけでなく実際に自分の目で街並みや暮らしを見ることが地域性を学ぶことができ、活動者さんと関わることで地域の方の温かさやパワーを感じることができました。

今回の実習で得たたくさん知識は知って終わりではなく将来社会福祉士として活動していく中で必ず生かしたいと思えます。



**福祉のお仕事を
 学びました！**

9月30日、山口県立華陵高等学校の生徒5名が下松市社会福祉協議会でのフィールドスタディ（企業訪問）に参加しました。

この取り組みは高校卒業後の市内企業への就職又は大学卒業後のUターンによる地元就職を促進することを目的に開催されました。

参加された生徒の皆さんは、地域に根ざした社会福祉協議会の仕事に興味を持たれ、体験学習で訪問した子育て支援センターでは、小さな子供たちとの交流を通して、楽しい時間を過ごしていました。





この度は、実習をさせて頂きありがとうございました。この実習で、社協について知識も増え、人と繋がるための信頼関係構築の重要性を改めて学ぶことが出来ました。また、福祉の仕事を目指していることに感謝される事もあり、とても勇気づけられました。この経験を、将来に活かしていきたいと思います。

15日間、社協の職員さんをはじめ、実習に携わっていただいた方々、本当にありがとうございました。

徳山大学 福祉情報学部
3年 仲村凜さん



実習中には、様々なボランティア団体の代表者の皆さんが抱えている活動に対する思いや、配食サービスや移動支援のもつ役割について詳しく知ることができました。また、地域の打ち合わせに参加したり、民生委員の方からお話を聞く中で、社会福祉協議会は地域住民に近い存在であることを改めて実感することができました。

コロナ禍という大変な状況の中、実習を受け入れて下さった下松市社会福祉協議会の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

徳山大学 福祉情報学部
3年 糯畑さん

福祉なんでも相談

相談	相談員	日時 ※祝日は除く	内容
行政相談	行政相談委員	毎月第3木曜日 13:00～16:00	国の仕事に関することや要望など
心配ごと相談	民生委員	毎週水曜日 13:00～16:00	日常生活を送るうえでの困りごとや悩みごとなど
福祉総合相談	社協職員	月曜日～金曜日 8:30～17:15	福祉に関する相談など

【場所】下松市西市二丁目 10-16 下松福祉センター ☎ 44-0300

善意の花束

社会福祉事業のためにと、市民の皆様から、善意銀行に届明けその他の厚志を含めてたくさん善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。

なお、氏名・金額はご了承くださいました方のみ掲載してきます。(順不同)
令和3年6月16日(令和3年9月30日 受付分)

香典返し

末武上 手嶋功而様 二〇〇,〇〇〇円

(御令兄) 護様

東豊井 小田和子様 一〇〇,〇〇〇円

(御主人) 政光様

一般寄付

西豊井 匿名様 一〇〇,〇〇〇円

音育サロンベビーママン様 一〇,〇〇〇円

東豊井 匿名様 一〇,七五〇円

末武上 匿名様 三〇,〇〇〇円

河内 中村哲男様 五,〇〇〇円

交通遺児基金

サイクルショップくりやま様

三〇,〇〇〇円

累計 四五〇,〇〇〇円

指定寄付

日立製作所労働組合笠戸支部様

日立ハイテク労働組合笠戸支部様

一六三,〇七二円

累計 一八,〇九二,〇八〇円

物品寄付

マルハン下松店様

お菓子

匿名様

有スマイル・ケア様

介護用品

リングブル

使用済切手

二五件

一二件

善意銀行は、市民の皆様からこころのこもった金銭や物品をお預かりし、その善意を社会福祉等に役立てようとするものです。

善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源となつていきます。どうかご協力ください。

下松市

交通遺児等援護見舞金の支給について

下松市社会福祉協議会では、市民の皆さまから善意銀行に寄せられた寄付を財源とし、交通災害等により父母等を亡くした遺児を養育されている保護者の方に見舞金をお渡ししています。

対象者

下松市内に住所があり、交通、海難、航空事故や天災に起因する災害により父母その他の保護者を失った小・中・高等学校在学中の遺児の保護者

見舞金

遺児1人につき 30,000円

受付期間

11月1日(月)～11月26日(金)

内容や申請手続きの問い合わせ先

下松市社会福祉協議会

☎ 41-2242

令和3年度

下松市 社会福祉振興大会

今年度も新型コロナウイルス感染予防のため、規模を縮小して開催します。

日時

令和3年11月16日(火)
13:30～14:10

場所

スターピアくだまつ展示ホール

内容

式典 13:30～ 開会行事・功労者表彰

その他

- 入場制限有り (来賓・本会理事・受賞者の関係者のみ)
- 手話通訳・要約筆記あり

問い合わせ

下松市社会福祉協議会

☎ 41-2242 FAX 41-2330

下松市助け合いサービス事業

協力会員が
不足して
います

協力会員

募集中!!

下松市助け合いサービス事業とは…

下松市内の日常生活上の家事等で困っているお年寄りや障がい者の方が、地域で安心して生活できるように、福祉に理解を持った方々（協力会員）が訪問し、できる範囲で身の回りのお世話をする事業です。会員同士の助け合い活動で、在宅福祉の充実向上を図ることを目的としています。

サービスの流れ



- 入会金 …… 利用会員、協力会員共に 1,000 円（登録時にいただきます）
- サービスの内容 …… 掃除・整理整頓、買物、話し相手、窓拭き、草取り など…。

ボランティアをしたい！人の役に立ちたい！

連絡をお待ちしています

などなど

登録・問い合わせ先 下松市社会福祉協議会 ☎41-2242

掲 示 板

地域福祉を推進しています

7月20日、下松福祉センターで市内各地区の代表者が集まり地区社協長連絡会議を開催しました。

地区社協関連事業についての説明の後、コロナ禍での各地区での行事の取り組み状況など意見交換を行いました。

コロナ禍でも行事を全て中止にすることなく工夫して実施するなど、新型コロナウイルス感染予防に配慮した取り組みをしていました。



普段のネットワーク作り

7月29日、久保公民館で久保地区の福祉員・民生児童委員が集まり合同の研修会が開催されました。

コロナ禍の中、公民館の2階講堂で、感染予防に気をつけて、研修会が開催されました。

研修会では、福祉員の役割の説明、久保地区でのふれあい食事サービスや、敬老会についての説明等がありました。

その後、地区別に分かれて、民生児童委員と福祉員がお互いの顔合わせを行い、相互に情報共有や連携方法の確認をしました。



ひとり親世帯見舞金の 交付申請のご案内

共同募金運動の一環として、12月1日から歳末たすけあい募金が実施されます。歳末たすけあい募金では、ひとり親世帯に対して、見舞金を交付します。

【交付対象者（申請ができる世帯）】

○10月1日現在及び見舞金交付時、

下松市内に住所があり居住する

世帯

○福祉医療費受給者証（ひとり親

家庭医療費助成用）をお持ちの

世帯

○交付予定額

一世帯あたり五、〇〇〇円

★ただし、交通遺児見舞金受給者を除く

【申請方法】

申請書は、下松市社会福祉協議会、市役所長寿社会課、市役所各出張所、末武公民館、中村総合福祉センターで、10月25日（月）から配布します。

申請書に必要事項を記入、押印のうえ下松市社会福祉協議会へ提出して下さい。（申請書は

下松市社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。）

【添付書類】

申請者である保護者の福祉医療費受給者証（ひとり親家庭医療費助成用）の写しを添付して下さい。

【申請期間】

11月1日（月）から11月26日（金）まで 8時30分～17時15分

※土、日曜日、祝日を除く

（郵送の場合は11月26日（金）必着）

【交付方法】

申請書の確認後、対象者には、民生児童委員を通して、12月以降に見舞金を交付します。

【申請及び問い合わせ先】

〒744-0078

下松市西市二丁目10番16号

下松福祉センター内

下松市社会福祉協議会

☎④2242

